

令和6年度 上越地域救急患者数調査 概要

○ 目的・経緯

近年、軽症患者や緊急性のない患者が救急医療を担う病院に集中することや、安易な救急車の利用などにより、地域の救急医療体制が逼迫しています。これを受け、病院関係者、医師会、行政等で構成される上越地域医療対策協議会では救急患者の客観的な実態を把握し、適正な救急医療対策を講じるため、救急患者数調査を実施しています。

この度、別紙のとおり令和6年度の調査結果を取りまとめましたので、医療関係者、上越地域住民の皆様におかれましては救急医療体制の現状をご理解いただくとともに、医療機関の適正受診にご協力をお願いいたします。

○ 調査期間

令和6年4月1日～令和7年3月31日

○ 調査協力機関

上越市、妙高市に所在する全12病院
上越休日・夜間診療所

○ 調査実施機関

上越地域医療対策協議会 救急医療・災害時医療専門部会
(事務局：上越地域振興局健康福祉環境部 医薬予防課)

○ 調査内容

- 1 救急搬送患者数
 - 1-1 病院別
 - 1-2 重症度別
 - 1-3 時間帯別
 - 1-4 診療科別
- 2 時間外自主来院患者数（平日夜間及び休日）
 - 2-1 病院別
 - 2-2 重症度別
 - 2-3 時間帯別
 - 2-4 診療科別
- 3 上越休日・夜間診療所 外来患者数